

日本のフィジカルAI戦略：課題と「勝ち筋」

現状の戦略における3つの課題

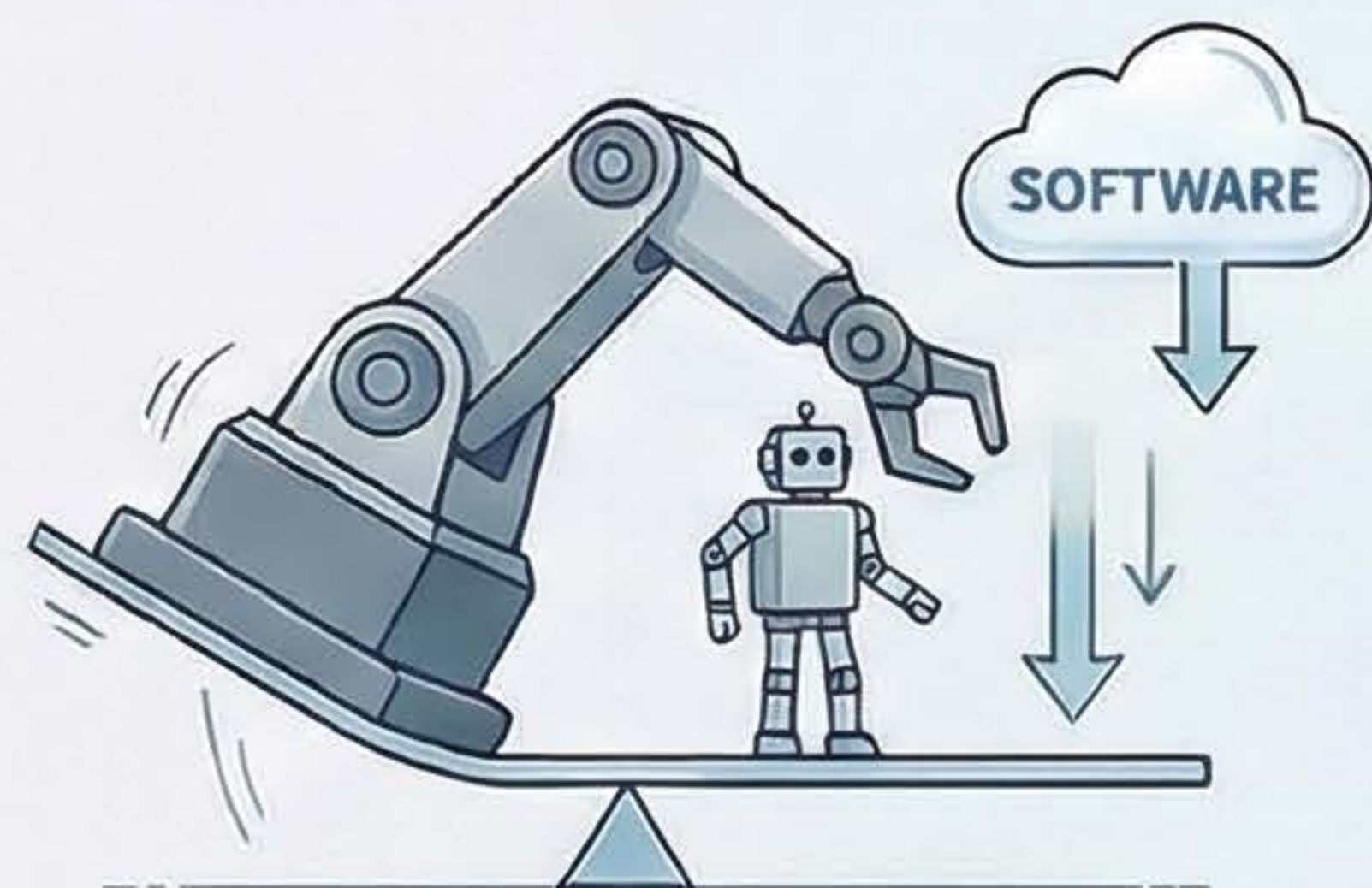
利益モデルの欠如

「儲からない分野」で世界一になるリスクを抱えている。



ハードウェアへの過大な依存

ソフトウェア側に価格主導権を奪われる危険性がある。



実行計画の具体性の欠如

市場規模の算定、人材育成、実行体制などが不明確。



日本が取るべき3つの「勝ち筋」

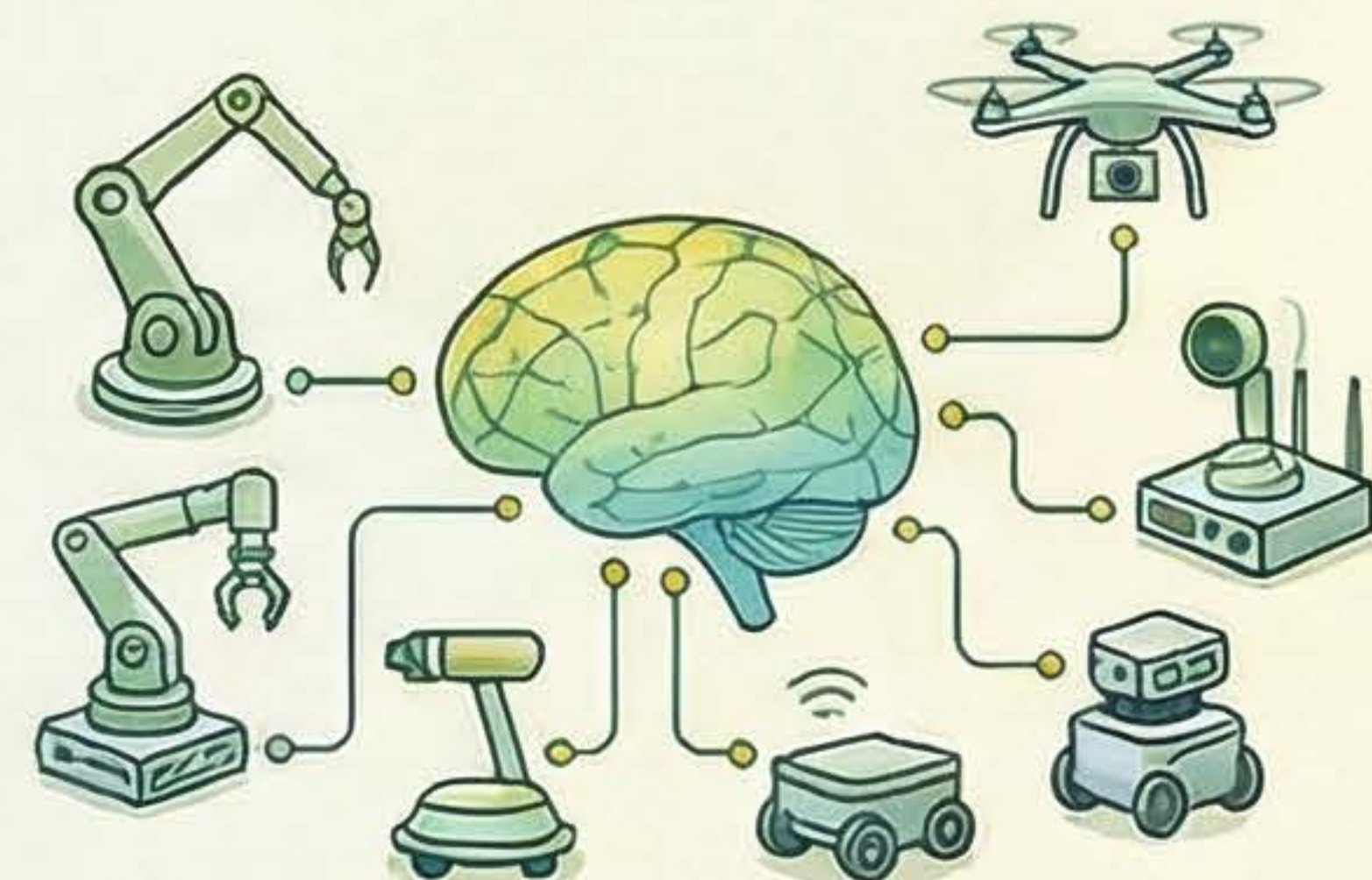


「安全・信頼性」を核にした
システムインテグレータ国家へ

「命を預けられるAIなら日本」
というブランドを確立する。

「ロボットOS+基盤AI」 の領域へ進出

ハードウェアに加え
「ロボットの脳の一部」も獲得する。



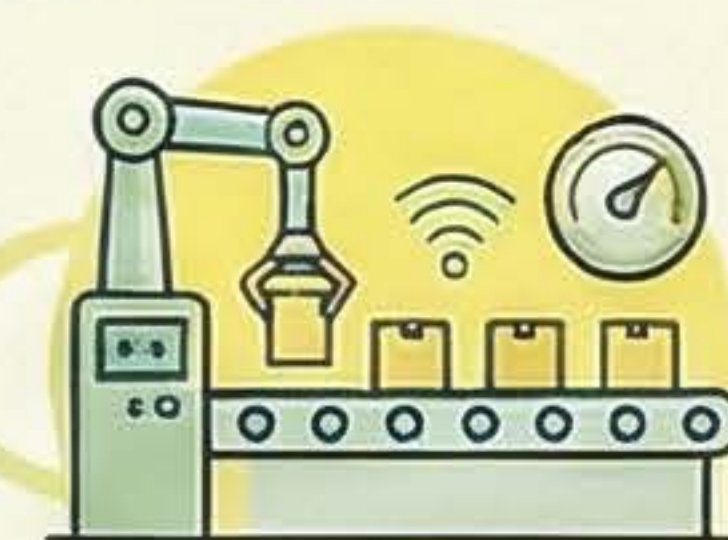
3つの重点ドメインに集中



介護・医療



インフラ・災害



製造・検査

「介護・医療」「インフラ・災害」「製造・検査」で世界をリードする。